



田迎の風

文責：校長 堀川 誠治

いよいよ運動会です。

いよいよ10月19日（日）に運動会が行われます。今年度の運動会のスローガンは、

「君も主人公にならないか？ ～たっちゃんパワーを出し切る時間だ～」です。

今月の全校集会で、次のような話を子どもたちに話しました。

6年生の力を借りて、「たっちゃんパワー」の5つの力のキャラクターができました。



がまんちゃん

あきらめずにがんばる力
(忍耐力)



いくぞちゃん

自分のこととする力
(主人公力)



チャレンジちゃん

やってみようとする力
(挑戦力)



よくきくちゃん

目と耳と心で話を聞く力
(傾聴力)



よりそいちゃん

友だちの気持ちをわかろうとする力
(共感的受容力)

みんなは運動会でどんな力を身に付けたいですか？どんな力を出し切りたいですか？「身に付けたい力」や「出し切りたい力」を頭に入れて頑張りましょう。

ところで、運動会は何のためにするのでしょうか？「がんばるため。」「自分の力を全部出すため」「おうちの人に応援してもらうため。」(いろいろな考えが出ました。)

どれも正解だと思います。校長先生は、「持っている自分の力をすべて出しきるため」だと思います。勝っても負けても、上手でも上手でなくても、全力で取り組めば、見ている人の心を動かします。やっている自分の心も動きます。

運動会でも、勉強でも、委員会活動でも、手を抜いたり、さぼったりせずに、持っている自分の力を全部出し切る姿はとってもかっこいいです。「一生懸命に取り組む姿」には、そういう力があります。

一人一人が主人公です。でも一人きりでは、運動会は成功しません。自分のことも相手のことも大切にして、たっちゃんパワーを出し切って、みんなで運動会を成功させましょう。

裏面もご覧ください。

子育てには正解がないから難しい

「子育てには正解がないから難しい」と言われます。私も我が子の子育てを通してその難しさを感じました。いろいろ悩むこともありましたが、その一つとして、「スマホをいつから子どもに持たせるか？」というものがありました（10年以上前の話なので今とは少し状況が違います。）

我が家のルールは、「スマホを買ってもらえるのは、中学校を卒業してから」というものでした。このルールは、家族で話し合ったものではなく、子どものためを思ってではありましたが、親が勝手に決めたものでした。

家族で話し合っただけのものではありませんので、当然子どもからは「友達はみんな持っている。」「みんなでメールをしている。」「自分だけ持ってないのでみんなと遊べない」等、いろいろな反発がありましたし、親子での衝突もありました。しかし、親としての意地もありましたので、最後までこのルールは変えませんでした。卒業式後、スマホを手に嬉しそうにしている娘の姿を見て、「3年間よくがまんしたなあ（親も子も）。」と思ったのと同時に、このやり方が正解だったのだろうかと思直悩みました。

「スマホをいつから子どもに持たせるか？」だけでなく、家庭では、子どもとの様々な約束（ルール）があり、それについては考え方が一人一人違います。また、以前に比べて子どもたちを取り巻く環境が大きく変わっていますので、何が正解なのかは分かりません。しかし、何事においても大切なことは、家庭でしっかりと話し合い、ルールを作り、親の責任のもとでそれを守らせることだと思います。

今自分自身を振り返ると、「子どもと一緒に家族みんなで話し合う」という部分が足りていなかったと感じています。

「子育て」を通して感じたことは、その難しさと同時に、「親育ち」でもあるということです。これは学校現場でも同じです。子どもたちの授業中の発表や学校行事でのがんばりに様々なことを教えられ、教師としての多くのことを学んだり、成長したりします。

今後も保護者の皆様と共に、全ての子どもたちの「親」として成長できる教師でありたいと思います。

市Pバレー大会が行われました。

9月28日（日）に市Pバレー大会が行われました。田迎小学校からもPTA執行部や役員の皆様を中心に出場されました。ハッスルプレーの連続で、応援して手に汗を握りました。

出場された選手の皆様、お疲れさまでした！



学校からのお知らせとお願い

10月14日（火）は、運動会の振替休業日となっております。加えて祝日もありますので、今週末は4連休となります。お子さまが来週末の運動会に元気に参加できるよう、連休中は交通安全や体調管理に十分ご注意ください。

なお、台風23号の接近が予想されております。今後の気象情報にもご注意ください、安全にお過ごしください。

表面もご覧ください。